

Logitec ポータブルブルーレイユニット LBD-PWB6U3CSシリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックのUSB3.2 Gen1(USB3.0)ブルーレイ ドライブ ユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。裏面の「取り扱い上の注意」と併せて事前によくお読みください。

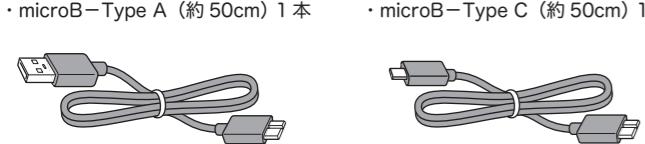
パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

□ ブルーレイドライブ本体



□ USB3.2 Gen1 (USB3.0) ケーブル



□ ソフトウェアライセンスシート

※製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。
※お使いのパソコンによっては、USBバスパワー供給が不足する場合があります。
電力供給が不足する場合は、ACアダプタ(別売り)が必要です。
別売り ACアダプタ「LA-10W5S-10」をご購入ください。

最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
※ 8cmディスクでも使用可能です。
※ 記載速度はUSB3.2 Gen1 (USB3.0)接続時のドライブの最大速度です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
BD-R XL 3層/4層 ※2	4倍速	4倍速
BD-RE XL 3層 ※2	2倍速	4倍速
M-DISC (BD) ※3	4倍速	6倍速
BD-R DL 2層 / BD-R 1層	6倍速	6倍速
BD-R Lh	6倍速	6倍速
BD-RE DL 2層 / BD-RE 1層	2倍速	6倍速
BD-ROM	-	6倍速
DVD-RAM ※1※2	5倍速	5倍速
M-DISC (DVD) ※3	4倍速	8倍速
DVD+R DL 2層	6倍速	8倍速
DVD-R DL 2層	6倍速	8倍速
DVD+R / DVD-R	8倍速	8倍速
DVD-RW / DVD+RW	6倍速 / 8倍速	8倍速
DVD-ROM	-	8倍速
CD-R / CD-RW	24倍速	24倍速
CD-ROM	-	24倍速

※1 RAM2ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入ったDVD-RAMディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。

※2 Mac OS でご使用の場合、BD-R XL、BD-RE XL、DVD-RAMへの書き込み、読み込みは非対応です。

※3 M-DISCについて

「M-DISC」は米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。
通常のBD/DVDメディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。
データ書き込みソフトでデータ保存をして頂くだけで、長期間、読み込み可能なメディアを作成することができます。

※長期記録保持メディア、M-DISCは、Millenniata 社が開発したもので、
※「M-DISC」は別途用意して頂く必要があります。

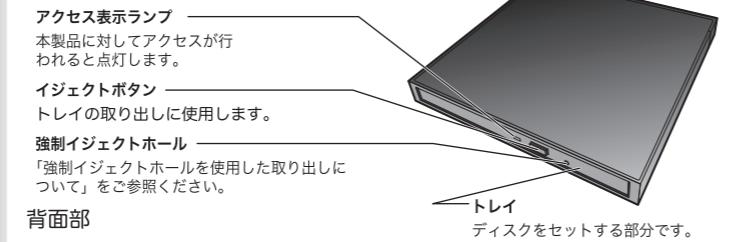
ハードウェア仕様

インターフェース	USB3.2 Gen1 (USB3.0)
対応メディア	BD/DVD/CD/M-DISC/UHD BD
環境条件	動作時 温度 10°C~35°C 相対湿度 20%~80% (但し、結露なき事) 保管時 温度 -10°C~50°C 相対湿度 10%~90% (但し、結露なき事)
イジェクトボタン	あり
アクセス LED	あり
設置方向	水平
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	138 x 14 x 133mm (本体のみ、突起部を除く)
質量	230g (本体のみ)
ディスクローディング方式	トレイ方式
AACS / CPRM	対応 ※

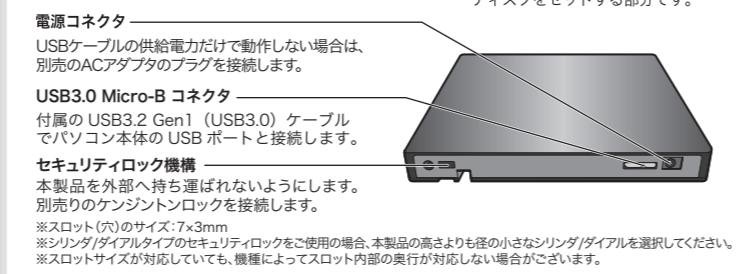
※AACS および CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。

各部の名称とはたらき

前面部



背面部



本製品の取り扱いについて

■ディスクのセットと取り出し

ディスクをセットするときは本製品の電源がONになっている状態でイジェクトボタンを押すとトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。



※8cmディスクも同じ方法でセットと取り出しができます。

※ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。) Mac OS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。

※ディスクの回転が完全に停止してから取り出しが行なってください。
※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。

※その他、ディスクの取り扱い上の注意は裏面の「取り扱い上の注意」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しきれなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。

排出方法

本製品からUSBケーブル、ACアダプタ(接続している場合)を取り外し、本製品が通電していない事を確認し、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を挿し込みます。
強く押すとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。
※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。



■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。
また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

※ 本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に本体の天面を持ったり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

パソコンに接続する

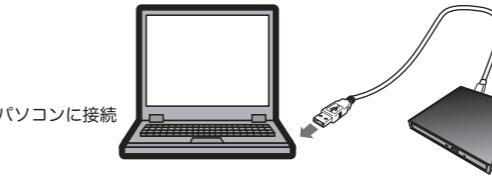
① 本製品はまだ接続しないでください。

② 「エクスプローラー」を開き、「エクスプローラー」左側にある「PC」を選択します。



③ 付属のUSBケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。

※ご使用のパソコンのUSBポートの形状に合ったUSBケーブルをご使用ください。



④ 「エクスプローラー」の「PC」内にある「デバイスとドライブ」に本製品のアイコンが「BD-RE」ドライブとして追加されます。



！ パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンのUSBポートに直接接続してください。
本製品はUSBハブを介しての接続には対応しておりません。

○接続先のUSBポートを変えてお試しください。
ご使用のパソコンのUSBポート給電能力が不足している場合、接続先のポートを変えることで認識されることがあります。



！ ACアダプタ(別売)について

お使いのパソコン環境によっては、USBバスパワー供給の電力が不足する場合があります。不足する場合は、別売りのACアダプタが必要です。ACアダプタをご使用の場合は、本製品をパソコンにUSB接続する前に、電源コンセントにACアダプタを接続し、本製品の電源コネクタに繋いでください。



製品名：「LA-10W5S-10」

別売りのACアダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。
<https://www.pro.logitec.co.jp>

- USBバスパワーご利用中にACアダプタを接続すると接続が一度解除されてから、再度認識されます。
- 指定のACアダプタ以外使用しないでください。感電や火災、故障の原因となります。

ソフトウェアについて

本製品では、ブルーレイの動画再生、データ書き込みができるソフトウェアをダウンロードしてご使用いただくことができます。ダウンロード方法は製品に同梱のソフトウェアライセンスシートをご参照ください。

CyberLink Media Suite 10 for BD Vol.31

セキュリティを確保した上でBD/DVD/CD書き込み・音楽データの作成を行うことができます。

sMedia True BD SE for Logitec

BD/DVDの再生を行います。

動作環境

対応パソコン USBポートを搭載するWindowsパソコン

対応OS Windows 11/10 (64bit)
※2023年3月時点

■BD/DVD再生(2D/4Kビデオファイル以外)、書き込みの場合

CPU Intel Core™ 2 Duo T2400 1.83GHz以上
AMD Athlon 64 X2 3800+ 2.0GHz以上

メモリ 2GB以上

VGA NVIDIA GeForce 8/9/10シリーズ、GTXシリーズ
AMD M7x以上、Intel GM45/G45シリーズ以上

ストレージ空き容量 4GB以上

■4Kビデオソース再生の場合

CPU Haswell (Intel 第4世代)以上 Core iシリーズ

メモリ 4GB (デュアルチャンネル)以上

リフレッシュレート 30Hzまで

グラフィックス Intel Graphic 4000以上

4Kファイル形式 MP4 H.264

モニタ解像度 3840 x 2160

※CyberLink Media Suite 10 を使ってディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じストレージ空き容量が追加で必要です。

※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

※著作権保護機能や、ソフトウェアのアップデートのためにインターネット接続が必要です。

UHD BDを再生するには下記環境が必要となります。

対応OS Windows 10

対応パソコン
①Intel SGX(Software Guard Extension)対応
②CPU : Intel 第7-10世代のCore iプロセッサー (Kaby Lake-Comet Lake)
③HDMI : 2.0/2.0a以降 (HDCP2.2出力対応)
④再生時にはインターネット接続環境が必要
⑤USB3.0環境へ接続が必要

対応モニタ : 4K対応モニタ (HDMI : 2.0/2.0a以降 / HDCP2.2出力対応)

UHD BDに対応した再生ソフトウェアは別途購入ください。
本製品にはUHD BD再生ソフトは添付しておりません。

Macでご使用の場合

本製品はmacOS 10.12以降、Intel製CPUおよびApple Silicon(M1/M2)、USBポートを搭載する次のMacでご使用いただけます。

macOS Ventura 13. macOS Monterey 12. macOS Big Sur 11. macOS Catalina(10.15). macOS Mojave(10.14). macOS High Sierra(10.13). macOS Sierra(10.12)

ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。

・DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。

・macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(AACS/CPRM)の再生は行えません。
また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集(VR)はできません。

・macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。

Chrome OSでご使用の場合

本製品は読み込み専用でご使用いただけます。読み込み可能なファイル形式についてはChromebookの仕様をご確認ください。

・ダウンロードいただけるソフトウェアはChrome OSではご使用いただけません。

取り扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本紙は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

図記号の説明



本紙に記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切ったあと、ロジテックテクニカルサポートまでご連絡ください。

警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

- 万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちにUSB接続ケーブル、ACアダプタ等を抜いて、ロジテックテクニカルサポートにご相談ください。
- 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときは使用しないでください。
データが消失したり、故障の原因になります。
- 異物を入れないでください。
コネクタの差し込み口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちにUSB接続ケーブルやACアダプタを抜き、ロジテックテクニカルサポートにご相談ください。
- 分解・改造しないでください。
自分で修理や改造・分解しないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一本体に触れるだけで危険です。
- ACアダプタを使用する場合は、必ずAC100Vのコンセントに接続してください。
- USB接続ケーブルやACアダプタを傷つけないでください。
USB接続ケーブルやACアダプタは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上に物を乗せると、被覆が破れて感電や火災の原因となります。
- ACアダプタを接続する時は、USBケーブルを取り外し本体の電源を切ってください。
電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 不安定な場所に置かないでください。
ぐらついた台の上や傾いた所、振動、衝撃のある所に置くと、落下や転倒等からケガの原因になります。
- 指定のACアダプタ以外使用しないでください。
感電や火災、故障の原因になります。
- 電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込んでください。
本製品に異常が発生した場合、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。
- 水場で使用しないでください。
浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍などは、水場では使用しないでください。
電気絶縁の低下によって感電や火災の原因になります。
- 本製品内部のレーザー光線を直視しないでください。
本製品はレーザー光線を使用して、記録型メディアへの読み込みや書き込みを行います。この光線が直射目に入ると、視力障害を起す恐れがありますので、本製品の起動中に内部をのぞいたり、分解した状態で電源を入れたりしないでください。
- USB接続ケーブル、ACアダプタの抜き差しには注意してください。
□ USB接続ケーブル、ACアダプタを差し込むとき、または抜くときは必ずコネクタを持って行ってください。無理にケーブルを引っ張るとケーブル内の導線の一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
□ 休眠や旅行などで長時間ご使用にならない時は、USB接続ケーブル、ACアダプタを取り外してください。ACアダプタは使用していないときは、万一、部品損壊時には火災の原因になります。
□ USB接続ケーブル、ACアダプタを抜き差しすると、乾いた手で行ってください。濡れた手で行ってうと感電の原因になります。
- 電源プラグの接触不良やトラッキング。
ACアダプタを使用時は次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
□ コード類は根元までしっかりと差し込んでください。
□ コード類はほどこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り差し込んでください。
- 濡れた手で触らないでください。
本製品を濡れた手で触ると、感電や火災、故障の原因になります。
- 本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。
機器を操作する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。
- 装置の上に物を置かないでください。
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ビン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。
- 掃除性液体の近くの使用は避けてください。
マニキュア、マニキュアや除光液などの掃除性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入っていると火災の原因になります。
- 本日本以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると感電や火災の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けしてください。屋外での使用は禁止めます。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露が生じ、誤作動する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズがあり、誤作動する場合があります。必ず離してご使用ください。

注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 装置の梱包用ボリ袋はお子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると窒息するおそれがあります。
- ACアダプタを使用の場合は、なるべくコンセントに直接接続してください。
タコ足配線や本物も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。
- 濡気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙のあるところでは、使用しないでください。
電気の原因になります。
- 熱源の近くでは使用しないでください。
火災や故障の原因になります。
- 記録中に振動を与えないでください。
機器やディスクの故障の原因になります。
- ディスクを入れたまま機器を動かしたり、傾けたり、たてて使わないでください。
機器やディスクの故障の原因になります。
- レンズに触らないでください。
故障の原因になります。

- ディスクトレイに手を挟まないよう注意してください。
ケガの原因になります。とくに小さいお子様にはご注意ください。

- ディスクトレイの前に物を置かないでください。
トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときに落ちてけが、やけどの原因になります。

- 結露した状態で使わないでください。
寒いところから暖かいところに持ち込むと水滴が付着し、誤動作、故障の原因になります。

- USB接続ケーブル、ACアダプタのコードは、必ず伸ばした状態で使用してください。
束ねた状態で使用すると過熱し、火災の原因になります。

- コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿したりしないでください。
また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。

- USB接続ケーブル、ACアダプタのコードは、足などひっかけないように配線してください。足をひっかけるとケーブル機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重量物を載せてください。また、器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

- 本製品の稼働中にACアダプタやUSB接続ケーブルを抜かないでください。データの損失や故障の原因になります。

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

- メディアの取り扱いについて
本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書等に従って正しい取り扱いをしてください。傷がついたり折れ曲がったメディア等を本製品で使用すると故障の原因になります。

- 電源を一度「OFF」にした時は5秒以上たってから「ON」にしてください。

- 本製品を使用しない場合は、USB接続ケーブル、ACアダプタを抜いておいてください。

- 映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。
本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないようにしてください。
本製品で変換や保存した映像や音楽作品は、個人的な環境で私的使用する場合以外、著作権者本人の許諾無く使用することは、著作権法で固く禁じられています。違法なコピーは絶対に行わないでください。

- 本製品はレーザー光線を直視しないでください。
本製品に異常が発生した場合、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。

- 水場で使用しないでください。
浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍などは、水場では使用しないでください。
電気絶縁の低下によって感電や火災の原因になります。

- 本製品内部のレーザー光線を直視しないでください。

- 本製品はクラス1レーザー製品です。レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

その他の注意事項

■設置時のご注意

- 本製品およびケーブル類の接続端子部分には触れないでください(故障の原因になります)。

■移動・輸送時のご注意

- 本製品を移動する時は、ディスクを取り出し、必ず本製品に接続されているすべてのケーブル類を取り外しておいてください。
トレイを閉じておくことも忘れないでください。
- 本製品を移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしないでください。

■レンズ・ディスクのお手入れ - 本製品の電源を切って行ってください -

- 長時間使用すると、本製品のレンズ、ディスクにはこりが付着して、正常に読み書きができなくなる恐れがあります。故障や感電、火災の原因になります。
- 使用環境や使用回数によって異なりますが、市販のレンズクリーナーやディスククリーナーなどを用いて、約1年に一度お手入れすることをお勧めします。

■本機表面のお手入れ - 本製品の電源を切って行ってください -

- 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
○汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)を布に浸し、よく絞ってからふいてください。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

■トレイン部のお手入れ - 本製品の電源を切って行ってください -

- トレイン部の汚れがひどいときは、ディスクのクリーニングとあわせて、トレイン部を清掃してください。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

■使用するときは

- トレイン部は出たまま放置しないでください。内部にほこりが入り、故障の原因になります。
- トレイン部分には本製品で使用可能なメディア以外はセットしないでください。
- 本製品に磁石などの磁気を持つものを近づけないでください(磁気の影響で、動作が不安定になることがあります)。
- 本製品は露地状態で使用しないでください。
- 寒い所から暖かい所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になります。
- 揮発性の殺虫剤などがかかるないようにしてください(外装ケースの変形や、塗装がはがれる原因になります)。
- 隣接しているテレビやラジオに雑音が入るときは2m以上離すか、コンセントを別にしてください。

「サポート / 修理受付窓口、保証規定のご案内」

■個人情報の取り扱いについて

修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

サポートサービスについて

お問い合わせの前に…

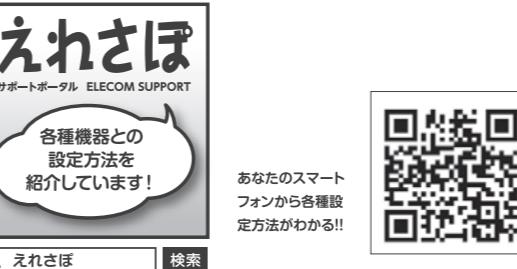
- ◆ 本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。

- ◆ 弊社 Web サイト (<https://www.logitec.co.jp/>) では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※ 問題が解決しない場合は、ロジテックテクニカルサポートまでお問い合わせください。

サポートサイトについて

弊社ホームページでも付属ソフトウェアの使用方法を紹介しています。パソコンからは「えれさぽ」を入力し、検索してください。また、スマート・タブレットからは下のQRコードから最新のサポート情報がご確認いただけます。



製品本体に関するお問い合わせ

ロジテック テクニカルサポート

TEL: 0570-022-022(ナビダイヤル)
受付時間 : 10:00~19:00 (年中無休)

修理受付窓口のご案内

■修理について

- 修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によつては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理受付窓口(修理品送付先)

Tel. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間 : 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00
営業日 : 月曜日～金曜日 (祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)
※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。
修理依頼書のダウンロードも可能です。
※送付いただく際は、紛失を防ぐため受渡しが確認できる方法(宅配便等)をご利用ください。
※上記電話番号では、修理依頼品や各種サービスなどに関するお問い合わせを承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
* オンラインサポートサービス、ピックアップサービスなどのサービスを指します。
これらのサービスは対象製品に限定されています。
また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。
詳しく述べ弊社 Web サイトをご参照ください。

■修理で依頼時の注意事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様の連絡先(ご住所/電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りの必要な有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
- ・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

保証規定

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外となります。

■保証内容

- 1. 弊社が定める保証期間(本製品が購入日から起算されます)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超える場合、有償となります。

■無償保証範囲

- 2. 以下の場合には、保証対象外となります
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書が偽造、改ざなびが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社指定する機器以外の第三者などにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器に外接する際、または組み込まれて使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で規定される環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落と等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電